

変わらないを、変える！ もうがまんしない！

皆さま、しばらくご無沙汰しておりました。

先の衆議院議員選挙では、急な挑戦にもかかわらず、多くのご支援をいただき、本当にありがとうございました。皆さまからいただいた温かい励ましやご期待に、結果としてお応えすることはできませんでしたが、この経験を今後しっかりと活かしてまいります。

選挙後も、日本を取り巻く環境は大きく変化し、私たちの暮らしにもさまざまな影響が及んでいます。こうした時代だからこそ、一人ひとりの声が政治に届くことがますます大切になっていると感じています。

からさわりえは、あきらめません。これからも皆さまのお声に耳を傾けながら、地域や社会のため変えるべきことは、変える！ そのための挑戦を続けてまいります。立場は変わっても、その思いは変わりません。今後ともご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



大垣市議会議員として取り組んだ、課題3つをご紹介します！

大垣市中心市街地のランドデザイン

シャッター街と化した我が故郷

東京から大垣に帰省する度に、衰退していく街並みの姿にも悲しさを感じたものです。小さい頃の記憶は、駅前の亀池と銀座街のワクワクする迷路、そして大垣公園のクジャクやサルのいる小さな動物園でした。その風景がなくなり、シャッター街と化した駅通り。

高層ビルが立ち並ぶ地方都市は魅力的？！

それでも少しずつ再開される駅通りですが、よくある地方都市のように没個性化していく姿は、東京と全国の地方都市を観てきた私にとってやるせないものでした。大垣市の歴史と文化を体現するデザインこそ、私が考える理想的な大垣の未来です。

つぎはぎではないランドデザインを！

建物や公園、商店街、自噴水などをそれぞれにデザインしては、100年先まで愛される街は実現しません。全体を見据えたランドデザイン構想が必要です。令和5年より少しずつ動き始めた大垣城を中心とした再開発の流れ。令和7年度予算には、中心市街地関連で6億円強、令和8年度で15億円弱が計上されました。動き始めた今だからこそ、ランドデザインという視点が必要です。令和6年度の議会定例会一般質問で提言いたしましたが、市民みんなが期待とともに注視していくことが重要です。

令和6年6月・9月議会定例会
一般質問youtube



6月



9月



からさわりえが観る大垣～源氏大橋ウォーク編～

3月から始めた早朝ウォーク。大垣城～木戸公園～源氏大橋～西インターまで歩き、それから大垣城ホール横のラジオ体操に向かいます。

天候で毎朝変わる、歩きながら観る景色のすばらしさ！ 往路で観る高速道路のループは、金色に輝く日もあれば、銀色に輝く日もあります。復路で観るさまざまな朝やけの姿、雨上がりの虹、黄金色に輝く麦畑！ 今、大垣市では西インターに道の駅をつくる計画があります。そこに訪れる人たちに、源氏大橋から大垣城までの美しい大垣を観てほしい！ そんな構想がラジオ体操仲間の間で、今まさに話題満載中です！

